



GIGA スクール通信 vol.19



令和3年度から、GIGA スクールによる一人一台端末を本格的に活用した教育が始まった垂水市。ここでは、市民の皆様にも、GIGA スクールはどのようなものなのか解説するとともに、各校の取組を紹介することで、GIGA スクール構想を基にした教育に親しみを持っていただければと思います。

『主体的な学びと考えを深め合う』生徒の姿

7月7日（金）に、垂水中央中学校で、県下の教育関係者約100人が参加して鹿児島県教育委員会指定「学校における教育の情報化」研究協力校として研究公開を行いました。様々なアプリを使った生徒の学習活動の様子や職員会議等の校務におけるICT機器の活用を紹介し、その後、各学年で授業を公開しました。

1年生国語科では、1台のモニターに課題を提示し、もう1台のモニターに「自分の意見を効果的に伝えるために何が必要か」について、生徒が各々の考えを提示、発表し、共有した情報を基に自分の意見を練り上げていきました。2年生道徳科の授業では、スマホを持っていない友人へ連絡しなかったことに対する心の葛藤について、デジタルホワイトボードのJamboardを使って生徒が自分の意見を紹介したり、互いの考えを整理したりする活動を行いました。また、自分の考えを表現する際に、タブレットと紙を選択するなど、生徒が主体的に表現方法を選ぶ場面もありました。3年生の学級活動の授業では、何のために働くのかについて、デジタルアンケート機能のFormsを使って、考えを集約し、分かりやすく提示したりしました。



▲公開授業の様子

今回の研究公開をステップとして、ICT機器を効果的に活用し、強みを活かし弱みを補い合う個別最適な学びと協働的な学びの充実を図る教育活動やICT機器を活用した情報発信に取り組んでいきたいと考えています。

ICTの活用で子どもが主体的に取り組む運動会を

小学校に一人一台端末が導入されて3年目になります。終原小学校では、委員会活動や学校行事に取り組む際に、児童がタブレットPCとクラウドを活用して、主体的に活動を進めています。今回は、運動会でのICT活用の取り組みを紹介します。運動会スローガンの募集は、児童が中心となって委員会活動で行いました。児童がGoogleクラウドの機能を使って「運動会スローガン募集」フォームを作成し児童代表委員会で提案を行い、Microsoft Teamsで全校児童に通知しました。これまでは高学年のみが話し合い、挙手で意見を募っていましたが、フォームで募集することでより多くの児童が積極的に意見を発表する姿が見られました。翌週の委員会活動の時間に集まった案を基にスローガンが完成しました。児童朝会の時間にTeamsのビデオ会議機能で配信し、各学級にスローガンを伝えました。また、表現運動で踊るソーラン節は、昨年先輩が踊った映像をクラウド上の共有フォルダに入れておき、各自が好きな時間に、好きな場所で見られるようにしました。低学年の児童は、昼休みをはじめ休日の家庭でも進んで練習に取り組み、「踊れるようになったよ」と喜んでいました。さらに、赤白の応援合戦の練習でも、昨年のエール交換の映像や各応援団で工夫して考えた応援の型を共有フォルダに入れておくことで、練習を効率的に進めていました。ICTの活用で、これまでも増して「自分たちで作る運動会」という意識が高まり、盛り上がりを見せました。



▲Googleフォームでスローガンを募集

【表4】社会教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HPなどからご確認ください。

重点施策	主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1 生涯学習の推進	1 推進体制の確立と情報提供の充実	3.0	コロナ禍の中でも、安全対策を実施したうえで、可能な限り会議や講座などを行っていることを評価し、今後へも期待する。
	2 学習機会の充実		
	3 学習基盤の整備		
2 社会教育の充実	1 社会教育団体の育成強化と活性化	3.0	コロナ禍の中、書面開催やWEB開催が多い中、「人と人との直接ふれあい交流が重要」と、広範囲にわたり様々な活動をされていることは高く評価する。芸術活動推進等、すべてによく努力していることが分かる。コロナが収束に向かい、各行事が再開されますが、市民の声を聴きながら、徐々に広げていくことを願いたい。また、広報活動も大変充実していると思う。
	2 家庭教育・成人教育の充実		
	3 青少年健全育成の充実		
	4 人権教育の充実		
3 文化の振興と文化財保護の充実	1 文化活動の促進	3.0	文化振興や文化財保護を実施している中、「麓まつり」など、新たな試みも行っていることを評価する。垂水麓も日本遺産に指定され、古い建物や道が過去のままのものもあり、知覧や出水の武家屋敷と異なる街並みの保存、VR等の活用で観光にも繋げられないだろうか。
	2 文化財の保存・活用・顕彰		
	3 市立図書館の利用・推進		
4 スポーツ活動の推進	1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	3.0	コロナ禍の中、スポーツイベントは対策を講じて出来る範囲で実施されている。また、体育施設も老朽化が目立つようになっているので、計画的に補修、更新をお願いしたい。
	2 体育施設の整備充実と有効活用		
	3 スポーツ団体の育成		

【表5】国体推進課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HPなどからご確認ください。

重点施策	主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1 全日本フェンシング選手権大会団体戦の準備と開催	1 競技団体との連絡調整	3.0	全日本フェンシング選手権大会は、前回の経験を活かし多数の観戦者があったことを評価する。
	2 効果的な広報活動の実施		
2 燃ゆる感動かごしま国体フェンシング競技の準備および普及	1 競技団体との連絡調整	3.0	コロナに翻弄されながら、いよいよ本番が近づいてきた。更なる盛り上がり期待する。特別国民体育大会の開催が近づいており、市民の認知度も上がっているが、併せて安全面に考慮した大会となるようお願いしたい。
	2 フェンシング競技の普及		
	3 効果的な広報活動の実施		
3 綱引（公開競技）、スポーツチャンバラ（デモ競技）の準備および普及	1 競技団体との連絡調整	3.0	スポーツチャンバラも綱引きも非常におもしろいスポーツである。フェンシングと同様にもう少し広報に努め、気運醸成を高めてほしい。
	2 普及活動の充実		
	3 広報活動の充実		
4 フェンシングのまちたるみず実現プロジェクトの実施	1 企業版ふるさと納税制度の活用	3.0	フェンシング日本代表合宿を誘致したことや選手自身のSNS等で本市が合宿先としてアピールされたり、また「垂水カップフェンシング競技大会」を開催し、県外からの参加者もあることから「フェンシングのまちたるみず」として徐々に知名度が上がっていることを評価する。
	2 たるみずカップの開催		
5 燃ゆる感動かごしま国体垂水市実行委員会の円滑な事務の執行	1 予算の適正な執行	3.0	今後もチェック体制を確立し、スムーズな予算執行をお願いしたい。